

『ひがしくさんぽ』

～東区にまつわる情報をお伝えします～

「託麻新四国八十八ヶ所巡り」

皆さんは、熊本市郷土文化財第1号に認定されている「託麻新四国八十八ヶ所巡り」をご存じですか。

大正15年（1926年）に四国の八十八ヶ所巡りをうつして託麻三山（神園山・小山山・戸島山）一帯に開設された札所を巡礼することです。

この札所は地域住民が所有者となって開設されているという特徴があり、現在も地域で大切に守り伝えられています。

毎年4月第1土曜日には、現存する84ヶ所の札所全てを巡る集団巡礼が実施されており、今年も4月6日に約100名が参加されました。当日は、地域住民が参加者にお茶などをふるまうお接待をはじめ、個人敷地内にある札所にも特別に入ることができるのも魅力の一つであり、毎年楽しみにされている方もいます。

また、ご自身で巡礼したい方には、散策マップをご用意しておりますので、託麻地域の魅力を直接感じてみてください。



託麻新四国八十八ヶ所巡りの様子

（託麻まちづくりセンター 380—8119）